

令和2年7月豪雨による本市の被害状況等

本市におきましては、7月6日に警戒レベル5相当の「大雨特別警報」が発表され、1976年の観測開始以来最大となる24時間雨量384ミリを観測し、住宅、道路、農地などへの浸水被害が発生しました。

これを受け、災害復旧に係る一般会計補正予算の専決処分を今月8日付けで行いました。

1 被害状況（令和2年7月27日現在取りまとめ）

(1) 人的被害 なし

(2) 道路（被害額 約3億8,200万円）

ア 通行止め 市道7路線

イ 被害箇所 336件

冠水58件、橋梁5件（陥没、破損など）、側溝69件（破損など）、土砂崩れ63件、土砂流出28件、倒木5件、道路陥没16件、舗装47件（亀裂など）、落石4件、路肩崩壊41件

(3) 河川公園（被害額 約7億6,000万円）

ア 公園 2公園（アルカディア記念公園、郡川砂防公園）

イ 河川 28河川（野田川、荒川など）
（被害箇所40件、緊急対応箇所12件）

ウ がけ崩れ 21件

(4) 農林水産業（被害額 約19億1,230万円）

ア 農地 田386件、畑106件（法面崩壊、土砂流入など）

イ 農業用施設 農業用道路72件（土砂崩れ、倒木など）、水路185件（用水路の崩壊、土砂による閉塞）、ため池4件（決壊など）

ウ 農業用ハウス 36件（倒壊、土砂流入など）

エ 林道 34件（土砂崩れ、倒木など）

オ 漁港施設 3件（漁港内への流木）

(5) 商工業・観光（被害額 約10億294万円）

- ア 商業施設 店舗16件、事業所20件（浸水、土砂流入など）
- イ 工業施設 3件（製造機械水没など）
- ウ 観光施設 3件（土砂崩れ、流木など）
- エ 工業団地 15件（法面崩壊、オイルフェンス破損など）

(6) 住宅被害

- ア 被災届証明申請件数 95件
（床上浸水49件、床下浸水31件、土砂流入5件、その他10件）
- イ 罹災証明申請件数 85件
（床上浸水56件、床下浸水23件、土砂流入4件、その他2件）
- ウ 水道断水 3件（7月8日仮復旧完了）

(7) その他の公共施設等（被害額 約6,407万円）

- ア 出張所 4件（浸水、落雷など）
- イ 小中学校 19件（浸水、土砂流入など）
- ウ 上下水道施設等 34件（冠水、土砂堆積など）
- エ 体育施設 5件（冠水、雨漏りなど）
- オ 保育施設 2件（雨漏り）
- カ その他 市庁舎、大村市民病院、プラットおおむら、小学校給食センター
旧円融寺庭園、大村純忠史跡公園

(8) その他の民間施設等

- ア 介護施設 2件（床上浸水）
- イ 医療機関 2件（床上浸水、床下浸水）
- ウ 保育施設 14件（雨漏り）
- エ 障害福祉サービス事業所 9件（床上浸水、土砂流入など）
- オ 放課後児童クラブ 10件（雨漏り、落雷）
- カ 産業廃棄物施設 2件（敷地崩落）

2 避難所

7月6日15時に避難所10か所を開設しました。その後、随時増設しながら、最終的には29か所を開設し、最大で755人が避難されました。そのほか、自主的に避難者を支援された施設が複数ありました。

3 災害廃棄物

浸水被害等で発生した災害廃棄物については、7月27日現在で377トンを受け入れています。

7月7日 環境センターにおいて災害廃棄物の受入れを開始

7月9日 高齢者などへの回収支援開始（7月31日まで）

4 災害ボランティア

7月10日から26日まで「大村市災害ボランティアセンター」（大村市社会福祉協議会内）を開設し、被災されたご家庭の生活環境復旧のために活動を行いました。

開設期間中、参加されたボランティア数は延べ356人で、16件の復旧作業を完了しました。

5 災害支援寄附

(1) 寄附金 549件 9,121,537円（7月27日現在）

(2) その他 マスク、タオル、テント、マットなど